

看護部長様
会員代表様
会員各位

一般社団法人日本精神科看護協会大阪府支部
大阪府支部長 奥山 修
[公印略]



令和4年度 日精看大阪府支部
研修会 No. 2214
双極性障害の理解と
看護ケア研修会 in Web



時下 ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。
平素は、当協会支部活動にご支援ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。
さてこの度、標記研修会を下記のとおり開催いたします。
業務多忙のこととは存じますが、多数受講下さいますようご案内申し上げます
研修内容の詳細は、別紙をご覧ください。

【研修テーマ】 抑うつのある患者さんについての基礎知識と
基本的な関わり方について学ぶ。

- 日 時 : **令和5年2月17日(金) 13:00~16:00**
開催方法 : Zoom を利用したオンライン開催
対 象 : 精神科に従事する看護職員 事前申込み制
参加費 : 会 員 1,100円 非会員 2,200円 (申込後10日以内にご入金下さい)
定員数 : 50名(50回線分)原則、1人1回線でお申込みください
講 師 : 訪問看護ステーションみのり奈良 統括所長
精神科認定看護師 小瀬古 伸幸 先生
申込み方法 : 日精看大阪府支部専用ホームページにて申込み受付致します。先着順
(申込み受付期間: R5.1/19迄)
PC・スマートフォン・タブレット端末を使用のため、Wi-Fi環境が必要

研修会申込みホームページ

<https://jpna-osaka.jp/>

日本精神科看護協会大阪府支部で検索してください

大阪府支部ホームページTOPより研修情報をご確認いただき、サイトよりお申込みください。

* 申込み結果は、メールにてお送り致します。受講料の納入後、研修会の日程までに研修会資料・ZoomID・パスコードをお知らせ致しますので、届きましたらご確認ください。



問い合わせ先

〒573-0022 大阪府枚方市宮之阪3丁目16番21号
大阪精神医療センター内
(一社)日精看大阪府支部事務局

TEL 072-805-3110(事務局直通) FAX 072-805-3111



双極性障害の理解と看護ケア研修会

抑うつのある症状がある患者さんについての基礎知識と
基本的な関わり方について学ぶ。

日 時：2023年2月17日(金)13:00～16:00



【ねらい と 内容】

双極性障害には躁状態、うつ状態、混合状態があり、I型とII型に分かれます。それぞれ治療戦略やケアも変わってくるのですが、意外に基礎的なことを私たちはキチンと学ぶ機会がなく臨床現場で奮闘していることがあります。逆を考えると基礎を学べば、双極性障害への苦手意識もなくなり、うまくケアが展開できるようになるということです。

では、基礎とは何か？

双極性障害の症状(性格なのか、症状なのかの見極めが非常に難しい)、薬物療法、外してはいけない基本対応(ケア)になります。

突然ですが、質問です。

双極性障害の第一選択薬は何か？双極性のうつ病エピソードにエビデンスのある薬剤は何か？躁とうつが時間によって変化する混合状態の人にどう対応したらいいのか？

これらの問いは、応用ではなく、基礎に入ります。もし、看護師がこれらの知識をもちケアにあたるだけでもどうでしょう。これまでのような行き詰まり感はなく、次に打つ手を考えられるのではないのでしょうか。双極性障害の症状に翻弄される当事者は、その症状をセルフマネジメントできるようになれば、その予後は決して悪いものではないと考えます。そのためには身近でケアする看護師が正しい知識のもと、ケアにあたる必要があると考えています。

当日は、硬い話にならないよう現場との臨場感と結び合わせながら、具体例を用いて症状、薬物療法、基本対応について解説します。

* 当日のスケジュール *

13:00～13:05 オリエンテーション

13:05～15:55 講義 訪問看護ステーションみのり奈良 統括所長
精神科認定看護師 小瀬古 伸幸 先生

15:55～16:00 まとめ・閉会の挨拶 終了



本研修会では、Zoom (web 会議システム) を利用致します。

事前にパソコンへ Zoom をインストールして頂くよう準備をお願いします。

カメラ機能があるパソコン・携帯・タブレット端末でご利用頂きますよう、お願い致します。

受付・受講中はカメラを ON、マイクを OFF にして、ご受講ください。

本人確認が取れませんか受講承認ができなくなる可能性がございます。宜しくお願い致します。